

令和4年度第5回企画展 3月3日(金)～3月9日(木)  
「地域が創出するカルチャー展～趣味が創り出す美と感動の世界～」

日頃からふるさと館で活動しておられる、<絵たより蒔の会><フラワーサークルリリー><なかよしクラブ><高津パステル><絵画サークル麦の会><高津短歌会><天為溝の口俳句会>の7団体による作品展です。絵葉書、フラワーアレンジメント、書道、絵画、短歌、俳句といった数々の作品をぜひご覧ください。



昨年度のカルチャー展のようす

◇場所 1階展示室 ◇時間 10時～17時

※ただし、初日の3日(金)は13時から17時まで、最終日の9日(木)は12時までの展示になります。

ミニ市民ギャラリー 開催のお知らせ  
2/1～13 高津パステル作品展、2/15～27 パステル火曜会作品展

日頃より大山街道ふるさと館で活動しておられる<高津パステル>と<パステル火曜会>の皆さんによる素敵な絵画作品をぜひご鑑賞ください。



高津パステル作品展



鉄道の写真展

ミニ市民ギャラリー報告 1/5～1/30

1月は<エゾゼミ電車区>による鉄道写真展「高津区を走る鉄道の日常」が開かれました。昨年のゴールデンウィークにふるさと館で開催された「写真展田園都市線・大井町線がある日常」で注目を集めた3名の写真家による高津周辺を走る写真9点が展示され、日頃なかなか目を向けることのない鉄道の躍動感ある姿を見ることができました。

【お知らせ】 ◆『外壁改修及び屋上防水改修工事』のお知らせ◆

令和5年3月下旬～8月末に上記の工事を行います。4月以降、平日の午前・午後の工事期間中は館内の駐車場が使用できず、駐輪場が狭くなり、工事の影響で音や匂いが気になることも予想されます。最も大きな音が出る4月上旬・8月下旬(予定)の平日の午前・午後の時間帯は影響が大きいため貸館を停止します。ご迷惑をおかけしますがご理解の程よろしくお願いいたします。

川崎市大山街道ふるさと館 <利用案内>

電話：044(813)4705 FAX：044(712)0034

〒213-0001 川崎市高津区溝口3-13-3

開館時間 ・9:30～21:30(展示室10:00～17:00)

休館日 ・年末年始(2023年12月28日～1月4日)

施設点検日 ・毎月の最終金曜日(17時閉館)  
ただし、2023年12月は第4金曜日になります。

※駐車は、貸館の利用団体者用として、各団体1台とさせていただきます。

※ふるさと館では、イベントホール(定員64名)、第1会議室(12名)、第2会議室(30名)、和室(10名)が利用できます。「ふれあいネット」からお申込みください。

ふるさと館HP



—ふるさと館案内図—



JR南武線 武蔵溝ノ口駅 下車 徒歩7分  
東急田園都市線 高津駅 下車 徒歩5分

〒213-0001 川崎市高津区溝口3-13-3 Tel: 044-813-4705 Fax: 044-712-0034 http://furusatokan.web5.jp/

高津区制50周年記念・大山街道ふるさと館開館30周年記念  
3月5日(日)春のふるさと館まつり開催!

- 大山街道ふるさと館で春の1日を楽しみませんか - [入館無料]

大山街道ふるさと館で、恒例のふるさと館まつりを開催します。今回は「まちの企画室」と連携した企画が盛りだくさん。ふるさと館で春の1日をお楽しみください。詳細は当館ホームページをご確認ください。日時：2023年3月5日(日)10時～16時30分

ふるさと館HP



◆高津大山街道「まちの企画室」事業

・光る泥だんごづくりコンテスト

左官材料を使った「光る泥だんご」が展示され、コンテストを行います。

・濱田友緒氏 特別講演会 (事前申込、2月19日締切・応募多数の場合抽選)

「陶芸家・濱田庄司の心のふるさと川崎市高津」  
高津で生まれ育った人間国宝・陶芸家濱田庄司の生涯や陶芸の魅力について濱田友緒氏(陶芸家・濱田庄司孫濱田庄司記念益子参考館館長)による講演会です。

・益子焼陶芸づくりワークショップ(事前申込、2月19日締切・応募多数の場合抽選)

・益子焼出張陶器市も開催されます。(事前申込はいりません)

・アート de ミュージカル(事前申込・先着順)

元劇団四季ママたちによる親子向けミュージカルです。2回の公演があります。



濱田友緒氏

◆ミニコンサート(事前申込・入場無料)

笛吹かな Presents [Afternoon Jazz Live]

・高津区在住の笛・フルートの演奏家 笛吹かなさんが出演されるミニコンサートを開催します。

・フルート&篠笛、和と洋二つの笛でお届けする和洋折衷 Jazz をお楽しみください。

・当日券は限られておりますので、事前申込(2月19日締切、応募多数の場合抽選)をお勧めします。



田中洋平氏 (bs)



上長根明子氏 (pf)



笛吹かな氏 (Fl. 篠笛)

◆青空マーケット 地域のお菓子屋、パン屋、加工食品、雑貨屋が大集合!

◆スロープで、高津出身の陶芸家濱田庄司関連のパネルや懐かしい高津のまちの写真などを展示します。

◆ふるさと館クイズラリー。参加費無料。当館入口で受付します。

先着200名様に参加賞をプレゼントします。

主催：川崎市大山街道ふるさと館  
共催：大山街道アクションフォーラム運営委員会「まちの企画室」事務局 高津区役所地域振興課  
協力：益子焼関係団体振興協議会、大山街道ふるさと館サポーターズクラブ、川崎市市民ミュージアム

ご来場をお待ちしています

## 令和4年度 10月10日(月・祝) 「ぶらり散歩 二子の散策と老舗料亭やよい訪問」報告

コロナ禍が続く中、募集人数を絞り「ぶらり散歩」を開催しました。二子橋から渡しをめぐり、二子神社で三業組合が建てた「出世稲荷」を見学し、光明寺で大貫家代々の墓を見学しました。老舗料亭「やよい」では先代の女将さんのインタビューをビデオで観たり、現在の女将さんから建物の案内や見どころをご紹介いただいたりしました。歴史を感じられる料亭の建物内部を見学し、当時の人々の様子を思い浮かべ、「昭和の時代」を感じさせる歴史散歩となりました。



やよいの女将さんから  
お話をお聞きました

## 令和4年度 秋季街道学習講座 第1回～第3回 報告 講師：對馬醇一氏(郷土史研究家)

### 第1回 10月1日(土) 用賀駅～大山街道ふるさと館

今回は、約5kmのコースで、用賀駅をスタートしました。大山街道は、用賀を過ぎて延命地蔵から2つに分かれます。今回の街道歩きは、前回の新しいコースの行善寺線ではなく、旧大山街道の慈眼寺線です。慈眼寺・玉川寺を経て、国分寺産線を通り、二子橋から多摩川を渡り、岡本かの子文学碑を通り、ふるさと館まで歩きました。ふるさと館は、溝口宿の下宿にあたります。天気にも恵まれ楽しい街道歩きが出来ました。



慈眼寺

### 第2回 10月22日(土) 大山街道ふるさと館～梶が谷駅

今回は約4kmのコースでした。まずふるさと館で行われている企画展を見学したあと、円筒分水を見学し、円筒分水の仕組みや歴史などを詳しく伺いました。また二ヶ領用水沿いに大山街道まで戻って、宗隆寺にて濱田庄司の歴史や溝口の歴史を感じたのち、ねもじり坂を上り笹の原子育て地蔵堂へ参り、梶が谷駅へと向かいました。今回は大山街道だけでなく溝口の歴史も深く知ることのできる講座となりました。



円筒分水

### 第3回 11月5日(土) 梶が谷駅～鷺沼駅

今回は約5kmのコースで、陸軍東部62部隊について「みやまえ・東部62部隊を語り継ぐ会」の大泉雄彦代表より、現在も残る被服廠の建物や部隊本部の跡地に残る石碑、様々な言い伝えのあるお化け灯籠など戦争の痕跡を案内いただき、徐々に失われつつある当時の風景を残していく大切さを学ぶことができました。また、對馬氏の案内で近世の大山街道の様子を今に伝える八幡神社や土橋神社を巡り、長い歴史を感じることができた一日となりました。



お化け灯籠

## 令和4年度 第2回 ふるさとまち歩き講座 講師 佐藤 忠氏 11月12日(土) 「久末を歩く」報告

佐藤忠氏(高津シルバーガイドの会会長)の案内で、久末を散策しました。妙法寺では昔この地にあった事件を今に伝え、300年もの間続いてきた地蔵や供養塔の歴史を知ることができました。また、久末天照大神に行き、本殿一帯が一度焼失したものの、地域の人々によって再建された真新しい社殿を見学し、その地域で大切にされ今なお引き継がれている信仰を感じました。今回の講座は久末のアップダウンのある地形を巡りつつ、地域で受け継がれてきた様々な歴史に触れることができました。



久末天照大神入口

## 開館30周年記念 企画展記念講演会 11月3日(木・祝) 講師：池上 真由美氏 「大山街道と大山まいり -二子宿・溝口宿のにぎわい-」報告

今回の企画展記念講演会は、歴史研究家であり、当館で発行している大山街道を歩くためのガイドブック「訪ねて楽しい大山街道」の監修者でもある池上真由美氏に講演をお願いしました。大山街道や大山の歴史、御師と講中、江戸庶民の大山詣、二子宿・溝口宿のにぎわい、などについてお話しいただき、大山街道と二子・溝口の関わりについて理解を深める講座となりました。



講演の様子

## 令和4年度「ふるさと探究講座」第1回～第3回 報告

### 第1回 12月18日(日) 講師：菊地 悠介氏(川崎市市民ミュージアム学芸員) 「江戸・明治期に発展した高津の地域医療 -蘭方医太田家・漢方医岡家の活躍-」

まず、江戸時代から明治時代にかけての全国の医療の変化を確認しました。漢方医の多かった江戸時代から明治政府の方針により西洋医学が台頭し、医学の分野も大きな変化をもたらし、地方にも伝播していきました。その流れの中で蘭方医太田家が高津で種痘を開始した歴史や、古くからある漢方医岡家との関わりなどから、江戸から近かったこの地域ならではの最新の医療技術の習得の速さと、明治時代以降の流れの中で、漢蘭の隔たりなく医療の普及に努めた高津の医家の様子を見ることができました。



講演の様子

### 第2回 12月24日(土) 講師：鈴木 穆氏(地方史研究家) 「高津小学校学舎創設150年にあたって -育まれた歴史と文化の移り変わり-」

溝口で生まれ育ち、現在も高津や二子溝口の歴史について深く研究されている鈴木穆氏は、高津小学校の卒業生でもあります。高津のまちや高津小学校の移り変わりを写真とともに見ていき、高津のまちや高津小学校の歴史と、同氏が小学生時代に体験した戦争について深く講演してくださいました。



講演の様子

### 第3回 1月14日(土) 講師：落合 功氏(青山学院大学経済学部教授) 「明治時代、上田家の醤油醸造業」

はじめに当時の東京を中心とする醤油産業の移り変わりを見ていきました。組合や醤油会社が東京で設立される中で、江戸～東京で多く醤油を販売し財を成していた上田家も、この時代の流れに飲み込まれていきます。上田家が醤油醸造業を始めた経緯や財を成した理由、時代の波に押されていく様子を組合や醤油会社との手紙のやり取りをした資料や、実際の年間売買高の数字から確認することができました。



講演の様子

## 花コンサート開催 12月4日(日)

高津区役所等で開催されている花コンサートは、今回、大山街道ふるさと館の開館30周年記念として、ふるさと館イベントホールで開催されました。洗足学園音楽大学出身で各地で活躍中の<SPIN>の皆様によるスティールパンの楽しく明るい素晴らしい演奏に、ご来場いただいた70名余りの皆様が魅了されておりました。



コンサートの様子